

ひろさき認知症あんしん生活実践塾(2期生)症状と経過

症状数 (合計)	症状の改善(内訳)				
	消失	ほとんど改善	中等度改善	一部改善	変化なし
15	7	2	2	0	4
100%	47%	13%	13%	0%	27%

No.	参加者	実践対象者								
		年齢	性別	要介護度	症 状	症状の改善				
						消失	殆ど消失	中等度消失	一部消失	変化なし
1	参加者 Aさん 施設職員	85	女	3	①「わい」「お願いします」等大きな声を出し落ち着かない。					○
					②廊下の往復を繰り返す。		○			
					③「わからない」と場所に関係なくズボンを下げ排泄しようとする。			○		
					④食べようとしない。	○				
					⑤飲み込まず、口から出す。	○				
2	参加者 Bさん 施設職員	74	女	2	①着合わせを忘れ、助言しても重ね着する。	○				
					②一人で着替える際、重ね着している。					○
					③排泄前に水を流し、排泄後流さない。					○
					④暑い、寒いがわからない。(ご家族による観察)	○				
					⑤車に乗った際、シートベルトの仕方がわからない。(ご家族による観察)	○				
3	参加者 Cさん 施設職員	86	女	2	①夜間、物とられ妄想があり、盗まれたと話す。	○				
					②入浴拒否多く、具合悪いから入りたくないと話す。	○				
		81	女	3	①日中に帰宅願望が見られる。		○			
					②薬を飲んだことを忘れ、すぐに薬の訴えをする。			○		
					③過剰な重ね着があり、脱がない。					○
合計						7	2	2	0	4